

横浜みどりアップ計画

校庭・園庭芝生管理マニュアル



横浜市環境創造局みどりアップ推進課

監修：（公財）横浜市体育協会



本マニュアルの作成にあたって

横浜市では、平成 21 年度から横浜みどりアップ計画（新規・拡充施策）に取り組んでおり、「緑をつくる」事業のひとつとして校庭・園庭の芝生化を進めています。これまでに、民間施設と公立施設を合わせ 100 か所以上の芝生化を実現することができ、多くの子ども達の喜ぶ顔を見てきました。一方で、青々とした芝生を維持することは、多くの施設管理者にとって悩みのタネで、「いつのまにか芝生がなくなってしまった」という声も寄せられるようになってきました。そこで、施設管理者の皆さんに校庭・園庭で使う芝生管理の「基本」や「目安」を少しでも理解していただき役立てていただこうと、このマニュアルを作りました。子ども達と同じように、芝生にもそれぞれ「個性」があります。是非このマニュアルを参考にしていただき芝生と楽しくつき合っていただければ幸いです。

横浜市環境創造局みどりアップ推進課
校庭・園庭芝生化担当

芝生を育てている皆さんが悩まないように

私たちは、グリーンキーパーとして、日本一のスポーツターフ（スタジアムなどでスポーツをするための芝生を、スポーツターフと呼んでいます）を目指して、芝生を育てています。

芝生は、私たち人間と同じ「生きもの」です。私たち人間は、お腹が空いた時、ご飯を食べ、喉が渴いたら水を飲みます。芝生も同じです。乾燥したら水をほしがり、栄養が足りない時は肥料をほしがります。私たち人間が病気にかかったり、虫にさされて痒くなったりするように、芝生も病気にかかったり、害虫に食べられて枯れたりします。

私たち、グリーンキーパーが何より大切にしていること。それは、芝生を毎日よく観察して、芝生の「声」を五感（見る、聴く、嗅ぐ、味わう、触れる）を使って感じ、芝生が求めていることにできるだけ応えてあげることだと思っています。

日産スタジアムの芝生は、特別な種類の芝生ではありません。プロ選手の激しい利用にも耐えられるよう、手厚く面倒を見ているだけなのです。

スポーツターフと校庭・園庭の芝生は同じ種類の芝生であっても、使われ方や日当たりなど、その芝生がおかれた環境によって、育て方が変わり、生育も違ってきます。

校庭・園庭を芝生化された現場にいる皆さんに、一番大事にしてもらいたことは、子ども達が思いっきり走ったり、転んだり、座ってくつろいだりして芝生の良さを体で感じてもらうことです。

一人でも多くの子ども達に芝生の校庭・園庭の素晴らしさを感じてもらい、その経験を持って大人になって欲しい。

子ども達が思いっきり遊んだ結果、芝生が多少傷んでも、それは仕方ありません。傷んだ芝生が皆さんの取組により再び元気を取り戻し、子ども達にたくさん遊んでもらうために、このマニュアルを活用していただければ幸いです。

(公財) 横浜市体育協会 日産スタジアム グリーンキーパー
山口義彦 柴田智之

目 次

1	校庭・園庭芝生化で使う芝生の種類	1
(1)	ティフトン 419	1
(2)	その他の芝草	2
2	芝生の管理（ティフトン 419 の場合）	3
(1)	芝生管理の 1 年間	3
a)	春の管理の目安　－3 月から 5 月まで－	4
b)	夏の管理の目安　－6 月から 8 月まで－	5
c)	秋の管理の目安　－9 月から 11 月まで－	6
d)	冬の管理の目安　－12 月から 2 月まで－	7
	（参考）ウィンターオーバーシーディング（WOS）	8
	（参考）ノシバ・コウライシバの管理	9
(2)	芝生管理で注意すべき場所	10
(3)	芝生管理作業	12
a)	芝刈り	12
b)	施肥	16
c)	散水	18
d)	養生	20
e)	補修	21
f)	病虫害と雑草	24
g)	更新作業	25
h)	安全な管理作業のために	26
(4)	芝生のチェックと記録	29
a)	チェックポイントと診断	29
b)	子どもたちの参加	32
c)	芝生の記録	32
3	参考	35
(1)	芝生の計画と整備	35
a)	部分芝生型	35
b)	全面芝生型	36
(2)	校庭・園庭の芝生の造成方法	37
a)	張芝工法	37
b)	苗植付け工法（鳥取方式）	38
(3)	横浜市のサポート体制	39
a)	講習会	39
b)	専門家による訪問指導	39